

孫育て講座

折り紙であそぼう！

幼児教育学科 教授 松川 恵子

折り紙遊びは子どもの遊びと思っておられる方が多いと思いますが、指先を動かすことが脳の活性化につながるとも言われています。今回は12月の開催ということで、お孫さんと一緒にクリスマスツリー作りに取り組んでいただく企画しました。

- 日 時：平成30年12月8日(土)
午後2時～3時30分
- 会 場：仁愛女子短期大学 F102教室
- 参加者：6名(大人4名、子ども2名)

参加者の方は、お祖母ちゃんとお孫さん、お祖母ちゃんとお母さんとお孫さん、お祖母ちゃん一人で、という計3組で、少人数でアットホームな雰囲気の中でちょっと難しいクリスマスツリーと飾り作りに挑戦していただきました。

初めに土台となるツリーを作りました。4つ切り画用紙(39cm×39cm、10cm×10cm、各1枚)を使用し、立体的で飾れるツリーを、ホワイトボードで作り方を示しながら作っていきました。その後、折り図を見ながら、サンタクロースやお星様など、それぞれに飾りたいものを作りました。お孫さんが分からないところをお祖母ちゃんが教えてあげたり、反対にお孫さんから教えてもらったりなど、お孫さんと一緒に楽しく教え合う姿が見られ、時間の経過とともに参加者してくださった方々の気持ちが溶け合っていくようなひとときをもつことができました。普段あまり使わない機能を使うことが多かったようで、脳トレにもつながったようです。

感想の中にも、「少人数で、とても親切に教えていただき、ありがとうございました。」「いつも一緒にいられないため、こんなよい時間をいただいたことは本当に感謝です。」などの温かいコメントをいただき、今後も、お孫さんと一緒にゆつくり楽しめる時間をつくっていただけたらと思いました。

